

医労連共済 加入拡大・推進ニュース 1

2012年 7月 6日発行 日本医労連共済事業局

24期事業年度もみんなで共済の拡大推進を = 定期大会で規約の改定を提案 =

7月1日から医労連共済は24期の事業年度がスタートしました。23期の事業報告と24期の活動方針については7月25日から静岡県熱海市で開催される日本医労連第62回定期大会で提案、討論、承認をいただく予定です。

加入者には、ほとんど影響ありません 規約改定案

今回は、保険法の施行に伴い、消滅時効が2年から3年になり、規約等の改定をする必要ができましたので、この機会に日本医労連共済会当時から規約や細則における文言の読み替え、運用上の慣習事項等を規約、細則として明文化することとしました。火災共済は全労連共済に再共済の契約をしているため他の労働組合共済と整合性を保つため火災共済事業規約28条もあわせて改定することとしました。

火災共済については建物の付属物に関する火災への給付内容が改定されることとなります。しかし、火災に限らず全体的に見て、従来の給付事例から推察すると給付に対する影響は、ほとんどないものと考えられます。

改定案は、ニュースに添付しますのでご参照ください。

2012年度の組織拡大全国交流集会は9月23日(日)~24日(月)リーガロイヤルホテル京都での開催を決定いたしました。開催要綱などの内容は、発文書として発送いたしました。なお、記念講演等の詳細が決まりましたら参加申込書を改めて発送します。今から参加を予定していただき、全国組合、県医労連、単組・支部から多数の参加をお願いいたします。

*今回から医労連共済加入者が300名を超える単組・支部の参加枠を1名増加いたしました。

医労連共済では加入促進などの宣伝資材のひとつとして「クオカード」を作成し各組織で積極的に活用してもらっています。

この「クオカード」のデザインは、医療労働会館の竣工時の写真を使っていましたが、会館竣工より3年が経過する事から、デザインの変更を行うことを医労連共済運営員会で決定しました。

新デザインは公募して作成することを2012年6月5日付発文書984号でお知らせしています。なお、公募する作品は、未発表のもので写真の場合は人物写真以外が条件となります。

応募の締め切りは7月31日(消印有効)です。新デザインは9月の全国交流集会で発表する予定です。積極的にご応募ください。